



平成 23 年 8 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社アメニティ  
代 表 者 代表取締役社長 山戸 里志  
(コード番号 : 2188)  
問い合わせ先  
役職・氏名 取締役社長室長 森田 利香  
電 話 045-371-7676

## 通期業績予想の修正及び配当予想の修正並びに特別損失の発生に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日に開示しました平成 23 年 6 月期 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日) の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、特別損失が発生いたしましたので、その内容についても併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の業績予想数値の修正 (平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(単位 : 千円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	729,432	51,984	44,720
今 回 修 正 予 想 (B)	725,501	5,919	14,367
増 減 額 (B-A)	△3,931	△46,065	△30,353
増 減 率 (%)	△0.5	△88.6	△67.9
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 6 月期)	813,965	21,554	4,347

#### 2. 修正の理由

前期からの景気低迷の状態から持ち直しの動きがみられる中で、当社のトイレサービスへの需要が徐々に高まりつつありましたが、東日本大震災による風評被害、計画停電などの二次的被害によって企業収益が悪化し、事業の閉鎖、経費削減やコストの見直しなどによって、当社もサービス契約のキャンセルに至るなど、コスト削減などの影響が多くみられました。特に、スイット事業においては、当初、見込まれていた大型商談の契約時期が大幅にずれ込んだことなどが大きく影響し、売上高が予想値を下回る結果となりました。また、当期より退職給付引当金を計上し、過年度損益修正損の特別損失が発生したことによって、経常利益、当期純利益は予想値を大幅に下回る結果となりました。

その結果、前回発表予想値と比べて、売上高で 3,931 千円、経常利益で 46,065 千円、当期純利益で 30,353 千円、当期の通期業績予想を下方修正いたしました。

3. 当期の配当予想の修正

(単位：円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	その他	年間
前回発表予想						
普通株式	—	—	—	0	—	0
甲種株式	—	—	—	0	—	0
今回修正予想						
普通株式	—	—	—	1,100	—	1,100
甲種株式	—	—	—	—	—	—
(ご参考)						
前期実績(平成22年6月期)						
普通株式	—	—	—	1,100	—	1,100
甲種株式	—	—	—	1,155	—	1,155

4. 配当予想修正の理由

当社の配当政策の基本方針につきましては、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題として認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくこととしております。

その基本方針に基づきつつ、平成23年9月開催予定の株主総会におきまして、期末配当として1株につき普通株式1,100円の配当とする案を付議することを決議いたしました。

今後とも株主の皆様の日ごろのご支援にお応えすべく配当を行っていく予定です。

5. 特別損失の発生及びその内容

過年度損益修正損 16,787 千円

以上